

令和4年度

社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会

事業報告書

社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会

令和4年度 社会福祉法人能勢町社会福祉協議会 事業報告書

1 総括

少子高齢化、核家族化の進行、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うライフスタイルの変化など、ひとり暮らしの高齢者や障がい者の増加、地域交流の減少など、多様化、複雑化した課題が顕在化し、そうした社会問題が発生している現在、社会保障、社会福祉制度の充実だけでなく、地域での支え合いのしくみづくりをより一層進めていくことが求められました。

本会といたしましても、地域住民、関係機関・団体、ボランティア、社会福祉施設などの方々と協働・連携し、地域福祉活動計画に掲げる〈みんながつながる地域づくり〉、〈地域で見守る・支え合う地域づくり〉、〈安心のシステムづくり〉の取組を進めてまいりました。

並びに、社協発展・強化計画による《あらゆる生活課題への対応》、《地域のつながりづくりの再構築》などの地域生活課題の解決に取組み、『ともに生きる豊かな地域社会』をめざして、住民に寄り添いながら、地域に根ざした活動を推進いたしました。

2 事業内容（活動別）

① 法人運営の活動

社協運営活動の充実強化を図るため、組織運営・啓発活動の強化を図り、福祉啓発・財源確保を図るため会員募集を行いました。更なる地域福祉推進のため、地域福祉活動計画の推進を図りました。

ふれあいバザーについては、福祉啓発・財源確保の一環として開催しました。

新型コロナウイルス感染症等における対策として、相談受付、安否確認や見守り等の拡充を図り、住民に寄り添いながら、感染症に配慮した活動を進めました。

1. 組織運営の強化

(1) 理事会・評議員会等の運営

2. 広報・啓発活動の強化

(1) 社協だよりの発行

(2) ホームページの充実

3. 会員募集

(1) 一般会費、賛助会費等の募集(周知の徹底)

4. 地域福祉活動計画の推進

(1) 地域福祉活動計画推進委員会の運営

(2) 地域福祉計画推進委員会へ参画

5. ふれあいバザーの実施

6. 新型コロナウイルス感染症等における対策(相談受付、安否確認や見守り等の拡充)

② 地域の助け合い活動

地域の助け合い活動を支援するため、地区福祉委員会活動・小地域ネットワーク活動の支援を行い、更なる地域活動強化のため、地域課題に即した取組への支援として、地域共生社会推進事業を行いました。

1. 地区福祉委員会活動・小地域ネットワーク活動の支援
 - (1) 地区福祉委員会活動の支援(旧保育所の管理含む)
2. 地域共生社会推進事業の支援
 - (1) 地区福祉委員会の地域課題に即した取組への支援

③ ボランティア活動

ボランティアセンターとして、登録・コーディネート・ボランティア活動の支援を行いました。

災害ボランティアセンターの取組として、防災・災害の啓発品を活用し啓発周知を図りました。

1. ボランティアセンターの運営
 - (1) 登録、コーディネート、ボランティア保険取扱 他
 - (2) ボランティア活動の支援
 - ① ふれあい会食の支援
 - ② ふれあいミニデイサービスの支援
 - ③ 個人・グループ活動の支援
2. 災害ボランティアセンターの取組
 - (1) 防災・災害の啓発周知

④ 生活・福祉相談

地域の困りごとに応えるため、心配ごと相談、CSW 活動の相談援助活動を行いました。

自立生活の支援を行うため、生活福祉資金貸付、日常生活自立支援事業の相談援助を行いました。

1. 心配ごと相談の開催
2. コミュニティソーシャルワーカー(CSW)配置事業
 - (1) コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の活動(連絡会等含む)
 - (2) 民生委員児童委員協議会への支援
3. 大阪府生活福祉資金の貸付
4. 日常生活自立支援事業の実施

⑤ 見守り・支え合い活動

見守り・支え合い活動の充実を図るため、ボランティア・施設・団体等と連携し、ふれあい給食サービス・おせち料理の配食を行いました。ひとり暮らし高齢者等への見守りとして、地域自立生活支援事業（見守り訪問）、外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業を行いました。

地域における支えあいの体制づくりを行うため、地域住民、関係機関・団体と連携し生活支援体制整備事業を行いました。

1. ふれあい給食サービスの実施
 - (1) 調理・配食ボランティアの調整
 - (2) ボランティア・施設との連携（見守り体制づくり）
2. おせち料理の配食
3. 地域自立生活支援事業の実施（見守り訪問）
4. 生活支援体制整備事業の実施
 - (1) 生活支援コーディネーターの活動
 - (2) 協議体の推進（第1層、第2層）
5. 外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業

⑥ 組織・団体の活動

組織・団体活動の支援を図るため、施設・事業所・団体（グループ）で構成する各組織の運営支援を行い、地域貢献・地域福祉活動の推進を図りました。

また、地区募金会、献血推進協議会の活動推進を図りました。

1. 社会福祉施設地域貢献委員会の推進
2. 障がい施設等連絡会の支援
3. 介護保険事業所連絡会の支援
4. ボランティア連絡会の支援
5. 子育てサロン「にこにこ」の支援
6. 共同募金活動の推進（地区募金会）
7. 献血推進事業の推進（献血推進協議会）

⑦ 運送・貸出サービス

運送・貸出サービスを実施し、住民の生活支援を図るため公共交通空白地有償運送、ふれあいセンター管理運営を行いました。

高齢者・障がい者等の支援として、車いすの貸出を行いました。

1. 公共交通空白地有償運送事業の実施（ふれあい号）
 - (1) 運転ボランティアとの連携
2. ふれあいセンターの管理運営（指定管理）
 - (1) 施設管理等
3. 車いすの貸出

⑧ 介護・障がい福祉サービス

介護・障がい福祉サービスの充実強化を図るため、居宅介護支援事業、ホームヘルプサービス事業の強化を図りました。更に関係機関との連携強化を行い、地域住民を支える体制づくりに努めました。

1. 居宅介護支援事業の推進(ケアマネジャー)
 - (1) ケアプラン作成、認定調査の実施
 - (2) 関係機関の会議・連絡会等への参画
2. ホームヘルプサービス事業の推進(ホームヘルパー)
 - (1) ホームヘルパー派遣
 - (2) 関係機関の会議・連絡会等への参画

⑨ シルバー人材センター

会員の技術・知識・経験・能力等を十分に生かし、会員相互の連帯のもと発注者からの仕事を受け、各人の希望や能力に応じた仕事を提供し、生きがいの充実や健康維持などの活力ある地域社会づくりをめざし活動推進しました。

1. 会員募集の徹底及びセンターの周知拡大
2. 会員研修会・技能習得等研修会の開催
3. 大シ協北部ブロック合同フェスティバルの参加
4. 生きがい対策に関する活動推進

3 事業内容（会計別）

① 法人運営事業 サービス区分

1. 組織運営強化

組織運営の基盤強化として、理事会・評議員会等の運営を行い、社協発展・強化計画の推進を図りました。

■理事会

	日時／場所等	議案
1	令和4年6月3日(水) 9:30～ 能勢町社協	【報告第1号】令和3年度 補正予算専決報告(第1号)について 【第1号議案】令和3年度 事業報告(案)について 【第2号議案】令和3年度 決算(案)について 【第3号議案】定時評議員会(第1回評議員会)の開催(案)について 【第4号議案】評議員の推薦(案)について 【第5号議案】評議員選任・解任委員会の開催(案)について 【第6号議案】第三者委員規程(案)の制定について 【第7号議案】第三者委員の選任(案)について
2	令和4年12月7日(水) 9:30～ 能勢町社協	【報告第1号】令和4年度 補正予算専決報告(第1号)について 【第1号議案】令和4年度 補正予算(第1号)(案)について 【第2号議案】理事・監事の推薦(案)について 【第3号議案】評議員選任・解任委員の選任(案)について 【第4号議案】評議員会の開催(案)について
3	令和5年3月17日(金) 9:30～ 能勢町社協	【第1号議案】令和5年度 事業計画(案)について 【第2号議案】令和5年度 予算(案)について 【第3号議案】役員等賠償責任保険契約の内容の決議(案)について

(昨年度)4回

■評議員会

	日時／場所等	議案
1	令和4年6月20日(月) 9:30～ 能勢町社協	【報告第1号】令和3年度 補正予算専決報告(第1号)について 【第1号議案】令和3年度 事業報告(案)について 【第2号議案】令和3年度 決算(案)について 【報告事項】第三者委員規程並びに第三者委員の選任について
2	令和4年12月16日(金) 9:30～ 能勢町社協	【報告第1号】令和4年度 補正予算専決報告(第1号)について 【第1号議案】令和4年度 補正予算(第1号)(案)について 【第2号議案】理事・監事の選任(案)について
3	令和5年3月27日(月) 9:30～ 能勢町社協	【第1号議案】令和5年度 事業計画(案)について 【第2号議案】令和5年度 予算(案)について

(昨年度)3回

■決算監査

	日時／場所等	内 容
1	令和4年5月23日(月) 11:00～ 能勢町社協	1. 決算監査(令和3年度決算)について 2. 監査報告について 3. 今後の会議予定について

(昨年度)1回

■評議員選任・解任委員会

	日時／場所等	議 案
1	令和4年6月3日(金) 書面審議	【第1号議案】評議員の選任(案)について

(昨年度)1回

2. 広報・啓発活動の強化

社協事業・地域福祉活動等の発展・強化のため、活動の周知を図りました。

■広報誌「のせ社協だより」の発行

回 数	部 数	方 法
6回(5、7、9、11、1、3月)	4,850部	町広報折込

(昨年度)回数:5回、部数:4,850

■ホームページの充実

リニューアル

3. 会員募集

地域福祉活動への理解や参画を得、社協活動に対する住民みなさんの関心を深めるとともに、地域福祉の向上を目的に、住民世帯・個人・団体・法人の方々へ会員募集を行いました。

会費種類	対象者	会費金額	会員内容
一般会員	住民世帯(区・自治会)	年額1口 500円	社協会員の基礎をなす会員 より賛助的意味合いの強い会員
賛助会員	個人・団体・法人	年額1口 3,000円	
特別賛助会員	個人・団体・法人(町外含む)	年額1口 10,000円	

〈会費使途〉一般会員会費の50%は地区福祉委員会の活動財源として地域の実情に応じた福祉活動に活用し、残りの50%と賛助・特別賛助会員会費は、社協の事業財源として全体的な取り組みに活用しました。

■一般会員（会費）】

地区名	区・自治会数	会員数	口数	金額（円）
歌垣	8	278	278	139,000
田尻	4	234	234	117,000
久佐々	10	540	540	270,000
岐尼	11	799	799	399,500
天王	1	54	54	27,000
東郷	7	327	327	163,500
合計	41	2,232	2,232	1,116,000

（昨年度）区・自治会数：43、会員数：2,299、口数：2,299、金額：1,149,500

■賛助・特別賛助 会員（会費）

種類	会員数	口数	金額（円）	
賛助会員	団体・法人	11	11	33,000
	個人	53	53	159,000
特別賛助会員	団体・法人	2	2	20,000
合計	66	66	212,000	

（昨年度）会員数：65、口数：65、金額：209,000

■会員募集 全体

種別	会員数	口数	金額（円）
一般会員	2,232	2,232	1,116,000
賛助・特別賛助 会員	66	66	212,000
合計	2,298	2,298	1,328,000

（昨年度）会員数：2,364、口数：2,364、金額：1,358,500

4. 地域福祉活動計画の推進

地域福祉や社会福祉に関する機関・団体の方々と協力して、地域福祉推進を目指して「地域福祉活動計画」を推進しました。

■能勢町地域福祉活動計画推進委員会の運営（構成団体：18 団体）

日時／場所等	議案
令和4年11月30日(水) 10:00～能勢町社協	(1)委員長、副委員長について (2)第3次能勢町地域福祉活動計画の進捗状況について

（昨年度）1回

■能勢町地域福祉計画推進委員会への参画（能勢町主催）

日時／場所等	議案
令和5年2月28日(火) 14:00～能勢町保健福祉センター	(1)第4次能勢町地域福祉計画の事業実施・進捗状況について (2)その他(第3次能勢町地域福祉活動計画について)

（昨年度）1回

5. 地域自立生活支援事業の実施（見守り訪問）

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を中心に、その対象者宅を訪問することにより、高齢者の安全を確保するため見守り訪問を実施しました。

■実施内容

(1)利用日	平日(月～金曜日)、週1～5回利用可能 ※祝日、年末年始を除く。
(2)利用者	ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯 ※利用決定の可否は、能勢町が決定します。
(3)実施方法	社協職員 他

■利用者数

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	13	10	9	10	10	11	11	8	7	9	8	9	115
訪問回数	53	43	40	63	71	60	51	39	27	28	34	49	558

(昨年度)実人数:158、訪問回数:941

6. 共同募金活動の推進（地区募金会）

毎年10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動を実施しました。

募金種類	金額(円)	内容	募金種類	金額(円)	内容
戸別募金	740,500	47区・自治会	バッジ募金	44,500	89個
法人募金	707,000	100件	カード募金	111,500	図書カード74枚、クオカード149枚
学校募金	56,580	3校	その他	1	利息
窓口募金	16,977	募金箱 他	(合計) 1,677,058		

(昨年度)合計:1,619,182

7. ふれあいバザーの実施（第17回）

地域福祉・ボランティアの活動を広めることと、住民交流の場所作りとして社協ふれあいバザーを実施しました。

■実施内容

(1)日時・場所	令和5年3月18日(土) 10:00～15:00、能勢町社協
(2)実施内容	周知:広報誌等、協力者:個人ボランティア、収益金:69,710円

8. 車いすの貸出

高齢者・障がい者や一時的な病気・けがをされた方などを対象に、車いすを貸出しました。

■利用者数

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7	8	9	8	9	9	9	9	9	9	10	10	106

(昨年度)件数:89

■寄贈

(寄贈日)令和4年6月30日(木)、(寄贈団体)ピップ株式会社、(内容)車いす2台

(昨年度)2台

9. 他機関・団体との連携

事業名	連携内容
しあわせ守り隊（能勢町）	協力
能勢町人権と平和のつどい実行委員会（能勢町）	参画
能勢町障害者計画等推進委員会（能勢町）	参画

10. 法人運営事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)
会費収入	1,328,000	施設整備等収入計(4)	0
寄附金収入	670,027	施設整備等支出計(5)	0
経常経費補助金収入	790,480	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
事業収入	138,799	その他の活動収入計(7)	2,287,203
受取利息配当金収入	556	その他の活動支出計(8)	5,900,625
その他の収入	276,556	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△3,613,422
事業活動収入計(1)	3,204,418	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△1,911,509
事務費支出	1,291,505	前期末支払資金残高(11)	11,844,190
負担金支出	211,000	当期末支払資金残高(10)+(11)	9,932,681
事業活動支出計(2)	1,502,505	収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,701,913	当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)
			17,335,811
			7,403,130

② 小地域ネットワーク活動推進事業 サービス区分

1. 地区福祉委員会活動の支援

社協とともに、地域福祉の推進を図ることを目的に設置され、各種団体や関係者などで構成されている住民主体の組織です。各地域の活動を支援しました。

■地区福祉委員会担当者の配置

地域における住民福祉組織(地区福祉委員会等)や住民主体の地域福祉活動を支援しました。

地区福祉委員会担当:4名 (担当地区) 歌垣・田尻・東郷／久佐々／岐尼・天王
--

■地区福祉委員会活動の支援

地区福祉委員会名	歌垣、田尻、久佐々、岐尼、天王、東郷
主な活動内容	友愛訪問、いきいきサロン、いきいき百歳体操 など

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった活動あり。

■活動拠点の維持管理

ふれあい会館の管理(旧田尻保育所)

2. 小地域ネットワーク活動の支援

小地域(旧小学校区)を単位として、地区福祉委員会を中心としながら要援護者一人ひとりを対象に、地域住民による支え合い・助け合い活動が行われています。各地域の活動を支援しました。

■地区福祉委員会委員長連絡協議会の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

■地区福祉委員会へ助成

(1)地区福祉委員会活動助成金 (2)社協会員会費還元金

3. 地域共生社会推進事業の支援

人口減少や少子高齢化により、今まで以上に地域での支え合いが必要になっていくことから、地区福祉委員会を中心となり、人づくりや住民相互の支え合い機能を強化し、だれもが地域でいきいきと生活できるよう地域課題の解決を図るため実施しました。

■地区福祉委員会へ助成

地域共生社会推進事業助成金 (地区福祉委員会の地域課題に即した取組へ補助)

《主な活動例》

交通弱者に対する移動支援、いきいき百歳体操への支援、いきいきサロン等の強化(参加者を増やすための手法)、地域団体との連携事業(子ども会活動等)、こども食堂のPR、福祉施設との連携事業(フリースペース)
--

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった活動あり。

4. 小地域ネットワーク活動推進事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)
経常経費補助金収入	15,435,401	施設整備等収入計(4)	0
事業活動収入計(1)	15,435,401	施設整備等支出計(5)	0
人件費支出	11,115,239	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
事業費支出	350,044	その他の活動収入計(7)	792,882
助成金支出	4,763,000	その他の活動支出計(8)	0
事業活動支出計(2)	16,228,283	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	792,882
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△792,882	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0
		前期末支払資金残高(11)	0
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0
		収支差額は、	
		収入計(1)+(4)+(7)+(11)	16,228,283
		支出計(2)+(5)+(8)	16,228,283

③ ボランティア活動推進事業 サービス区分

1. ボランティアセンターの運営

ボランティアセンターとして、登録・コーディネート・ボランティア活動の支援を行い、地域のボランティア活動の拠点としての役割を果たしました。

■ ボランティア登録(ボランティアグループ)

	グループ名	登録日	活動内容	人数
1	ささゆり会	1986.9	会食・懇親会、ふれあい給食サービス(調理)、イベント手伝い	13
2	ヘルシーのせ	1986.9	ふれあい給食サービス(調理)、イベント手伝い	9
3	ゆめクラブ	1996.8	ミニ・デイサービス	5
4	能勢ヒューマンネットワーク	1999.12	地域清掃	51
5	夢楽らいぶ一座	2005.1	ギター弾き語りショー	4
6	おもてなし屋	2015.4	ふれあい給食サービス(調理)、イベント手伝い	7
7	いどばたかいぎ	2015.12	介護予防体操、脳トレ	8
8	三恵園	2016.4	ふれあい給食サービス(調理)、イベント手伝い	7
9	子ども食堂る・る・る	2018.10	子ども食堂	18
10	みんなのひろば「こもれび」	2019.1	居場所作り	12
11	オレンジカフェのせ	2019.8	認知症カフェの運営、啓発活動	14
12	手話サークル	2020.2	ろうあ者の言語である手話を学び、交流する。	7
合 計				155

(昨年度)グループ: 12、グループ登録数: 151

■ ボランティア登録(個人ボランティア)

項 目	活動内容	人数
個人ボランティア	ふれあい給食サービス(配食)、イベント手伝い、施設手伝い	68

(昨年度)個人登録数: 68

■ ボランティアグループ活動の推進及び助成

活動助成金 8グループ(各1万円)、ボランティア保険掛金の補助 161名(登録ボランティア)
--

(昨年度)活動助成金: 8、保険掛金: 111

■ ボランティア保険取扱内容

ボランティア保険(376)、ボランティア活動行事保険(3,109)、非営利有償活動団体保険(16)	合計 3,501名
---	-----------

(昨年度)合計: 815

■ ボランティア活動の支援

ふれあい会食、ふれあいミニ・デイサービス 等

2. 災害ボランティアセンターの取組

風水害や地震などの大規模災害が発生した際に、被災地の支援ニーズの把握・整理を行うとともに、支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整やマッチング活動を行う災害ボランティアセンター設置に向け、関係者会議を開催しています。

■災害ボランティアセンター関係者会議(ネットワーク会議)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

■防災・災害の啓発周知

防災・災害の啓発品を活用し啓発周知

3. ボランティア活動推進事業 収支決算 (資金収支内訳表を転記)

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)
事業収入	45,040	施設整備等収入計(4)	0
事業活動収入計(1)	45,040	施設整備等支出計(5)	0
事業費支出	45,050	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
事業活動支出計(2)	45,050	その他の活動収入計(7)	10
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10	その他の活動支出計(8)	0
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0
		前期末支払資金残高(11)	0
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0
		収支差額は、 当期末支払資金残高	
		収入計(1)+(4)+(7)+(11)	45,050
		支出計(2)+(5)+(8)	45,050

④ ふれあい給食サービス事業 サービス区分

1. ふれあい給食サービスの実施

高齢者や障がい者等に対して、食事の定期的な提供を通じて、健康の保持、疾病の予防を図るとともに、配食時に安否確認を実施することにより、在宅生活を支援することを目的として実施しました。

■実施内容

(1)利用日	平日(月～金曜日)、週1～5回利用可能 ※祝日含む ※年末年始を除く。
(2)利用者	・65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯 ・ひとり暮らし障がい者及び障がい者のみの世帯 ・昼間ひとり暮らし高齢者及びひとり暮らし障がい者
(3)利用料	500円/1食
(4)協力者	(調理)ボランティアグループ、福祉施設、業者 (配達)個人ボランティア、福祉施設、民生委員児童委員

■利用者数

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	459	493	532	526	567	583	529	514	463	480	490	616	6,252

(昨年度)合計:6,718

2. ふれあい給食サービス事業 収支決算 (資金収支内訳表を転記)

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
事業収入	3,240,900	施設整備等収入計(4)	0	
事業活動収入計(1)	3,240,900	施設整備等支出計(5)	0	
事業費支出	3,240,900	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
事業活動支出計(2)	3,240,900	その他の活動収入計(7)	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	その他の活動支出計(8)	0	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
		前期末支払資金残高(11)	0	
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	3,240,900
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	3,240,900

⑤ いきいき地域支援事業 サービス区分

1. 心配ごと相談・生活福祉相談

気軽に相談できる窓口として、日頃の悩みごとやあらゆる生活上の心配ごとについて相談を受けました。

必要によっては、関係機関を紹介しました。

■実施内容

相談種類	日時	相談員数	場所
心配ごと相談	偶数月 第3金曜日 13:30~15:00	9名	能勢町社協
生活福祉相談(CSW)	月~金曜日の8:30~17:00、随時対応。	3名	窓口受付・相談者宅など

2. コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置事業

地域で困っている人と必要な支援を結びつけたり、地域福祉活動を活性化させるなど主に「地域福祉のつなぎ役」を行い、地区福祉委員会活動支援や支援を要する人に対する相談と個別支援など行いました。

■コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置

コミュニティソーシャルワーカー(CSW):3名 (担当地区) 歌垣・田尻・東郷/久佐々/岐尼・天王

■相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉制度・サービスに関する相談	16	多重債務に関する相談	0
生活に関する身近な相談	9	DV・虐待に関する相談	2
健康・医療に関する相談	0	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	0
生活費に関する相談	3	住宅に関する相談	3
就労に関する相談	0	子育て・子どもの教育に関する相談	0
財産管理・権利擁護に関する相談	0	地域福祉活動や行事・事業・会議への参加・協力	0
消費者被害に関する相談	2	その他	0
合 計			35

(昨年度)件数:40

■利用者数

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実件数	2	0	1	3	5	1	2	2	2	8	7	2	35
活動件数	2	0	1	4	8	2	12	3	3	15	13	3	66

(昨年度)実件数:40、活動件数:93

■連絡会・交流会等

会議内容	日程	場所
CSW 連絡会議	11/22、1/31、3/1	能勢町社協
令和4年度 第1回 豊能・三島ブロック CSW 連絡協議会	3/8	浄るりシアター

■関係団体への支援

会議内容	日程	場所
能勢町民生委員児童委員協議会 役員会・定例会・部会	月1回	浄るリシアター 他

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった時もあり。

■新型コロナウイルス感染症 関係事業

事業名	実施日(件数)	実施・協力者
ワクチン集団接種における送迎	7/28(20)、7/30(6)、11/13(16)、11/17(10) 合計:52件	福祉施設、能勢町社協
自宅療養の方へ支援物資のお届け	4/1~3/31 合計:117件	能勢町社協

(昨年度)ワクチン送迎:34、支援物資:6

3. いきいき地域支援事業 収支決算 (資金収支内訳表を転記)

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
受託金収入	5,400,000	施設整備等収入計(4)	0	
事業活動収入計(1)	5,400,000	施設整備等支出計(5)	0	
人件費支出	5,504,885	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
事業費支出	56,456	その他の活動収入計(7)	161,341	
事業活動支出計(2)	5,561,341	その他の活動支出計(8)	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△161,341	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	161,341	
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
		前期末支払資金残高(11)	0	
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	5,561,341
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	5,561,341

⑥ 生活支援体制整備事業 サービス区分

1. 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーターの活動）

生活支援コーディネーターを配置し、地域の状況や支援ニーズを把握することから、地域住民主体の生活支援サービスの創出、住民相互の支え合い体制・関係性の構築をめざし住民の支え合い・助け合い活動を推進しました。

■生活支援コーディネーター(SC)の配置

生活支援コーディネーター(SC):4名 (担当地区) 歌垣・田尻・東郷／久佐々／岐尼・天王

■役割

◇社会資源の把握 ◇地域に不足するサービスの創出や担い手の養成等の資源開発
◇関係者間の情報共有等 ◇連携のためのネットワーク構築 ◇地域の支援ニーズと取り組みのマッチング

■周知

チラシ配布、社協だより掲載

2. 第1層・第2層協議体の開催

協議体については、多様な主体が参画し、定期的な情報の共有、連携強化を図るネットワークの場として設置し運営を行うもので、その設置・運営補佐に向けて取組みを行いました。（地域の多様な主体がメンバーとなり、今やっていることや無理なく今できることなどをみんなで話し合う仕組み。＝支え合い会議。）

■第1層協議体（構成団体）

地区福祉委員会委員長連絡協議会、障がい施設等連絡会、ボランティア連絡会、介護保険事業所連絡会、地域包括支援センター、能勢町社会福祉協議会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

■第2層協議体（小地域単位）

歌垣・田尻・久佐々・岐尼・東郷 地区福祉委員会

3. 活動内容(主な活動)

地域に出向き集いの場などに参加し、地域活動の状況把握、並びに生活支援の取組についての情報収集を行った。

地区福祉委員会活動（総会、役員会、部会等）の支援並びに情報提供など行った。

能勢町民生委員児童委員協議会（役員会、定例会、部会）、能勢町地域ケア会議、能勢町CSW連絡会議、能勢町障がい施設等連絡会、能勢町介護保険事業所連絡会、能勢町ボランティア連絡会、能勢町社会福祉施設地域貢献委員会等の会議等に参加し地域の状況把握、生活支援の取組についての情報収集、意見交換を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、外出自粛が要請され地域活動が中止になり、CSW、SCと協力し見守り訪問を強化し情報提供・安否確認を実施した。見守り強化を行うため、福祉施設CSWにも協力依頼し、地域活動に参加できる仕組みづくりを協議した。

生活支援コーディネーターとして、先進地視察並びに町内外で実施する研修会に参加した。

■新型コロナウイルス感染症 関係事業

事業名	実施日(件数)	実施・協力者
ワクチン集団接種における送迎	7/28(20)、7/30(6)、11/13(16)、11/17(10) 合計:52件	福祉施設、能勢町社協
自宅療養の方へ支援物資のお届け	4/1~3/31 合計:117件	能勢町社協

(昨年度)ワクチン送迎:34、支援物資:6

■会議・事業等の参加

歌垣地区福祉委員会	能勢町介護保険事業所連絡会	地域サロン
田尻地区福祉委員会	ボランティア連絡会	能勢町民生委員児童委員協議会
久佐々地区福祉委員会	ボランティアグループ会議	地域ケア会議
天王地区福祉委員会	心配ごと相談	オレンジカフェ(認知症)、連絡会
岐尼地区福祉委員会	CSW連絡会議	ひきこもり支援者向け勉強会
東郷地区福祉委員会	地域福祉活動計画推進委員会	こもれび

4. 生活支援体制整備事業 収支決算(資金収支内訳表を転記)

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
受託金収入	4,867,000	施設整備等収入計(4)	0	
事業活動収入計(1)	4,867,000	施設整備等支出計(5)	0	
人件費支出	4,351,556	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
事業費支出	515,444	その他の活動収入計(7)	0	
事業活動支出計(2)	4,867,000	その他の活動支出計(8)	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
		前期末支払資金残高(11)	0	
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	4,867,000
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	4,867,000

⑦ 共同募金配分金事業 サービス区分

1. 能勢ふれあいフェスタ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

※「福祉標語」の作品募集は、能勢町社協独自にて実施。（対象：能勢ささゆり学園小学校6年生児童）

2. ふれあい会食

ひとり暮らし高齢者を対象に、手づくりの会食を提供し健康の保持・増進を図ることを目的として実施しました。

■実施内容

(1)回数	3回	(5)申込	社協事務局
(2)場所	能勢町社協	(6)利用料	500円(1回)
(3)対象者	ひとり暮らし高齢者	(7)運営	ささゆり会(ホランティアグループ)
(4)内容	歌・レクリエーション等		

■利用者数

日程	10/25	12/20	2/28	合計
利用者数	13	18	23	54

3. おせち料理の配食

ひとり暮らしの高齢者を対象に、年末におせち料理を配食しました。

■実施内容

(1)日程	令和4年12月31日(土)	(4)利用料	1,500円
(2)対象者	ひとり暮らし高齢者	(5)利用者数	58人
(3)申込	能勢町社協	(6)協力者	民生委員児童委員

(昨年度)利用者数:55

4. 組織・団体の活動支援

■能勢町社会福祉施設地域貢献委員会の推進

社会福祉施設と社会福祉協議会が連携し、様々な地域福祉課題に協働して取り組み、地域福祉の向上に寄与することを目的に開催しています。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

■障がい施設等連絡会の支援

障がい関係施設と社会福祉協議会が連携し、施設内資源・ノウハウを生かし、社会資源を活用しながら、障がいのある人にとって暮らしやすい町になるよう、障がい者理解、施設理解を高めるために開催しています。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

■介護保険事業所連絡会の支援

介護保険法に規定する事業者で組織し、より質の高いサービス提供を追求し地域の介護レベル向上に寄与するため、各事業者間の緊密な連帯等により、利用者の視点に立った良質な介護サービスの提供をめざすことを目的として開催しました。

実施内容

項目	開催日程	時間	場所
定例会	4/4、5/6、6/3、11/2、12/5、1/6、3/3	午後 1 時 30 分～	能勢町社協
役員会	4/4、5/6、6/3、11/2、12/5、1/6、3/3、3/28	午後 2 時 30 分～	

■ボランティア連絡会の支援

能勢町社協ボランティアセンターに登録しているボランティアグループが任意で集まり、自分達の活動だけでなく町内のボランティア活動への参加、情報・意見交換などを行いました。

	開催日	容
1	令和 4 年 11 月 7 日	北摂ブロック交流会
2	令和 5 年 3 月 15 日	ボランティア連絡会役員会

■子育てサロンの支援

子育て中の若い親の方々の育児不安や、孤立を軽減するために親同士の交流する場をつくり、仲間づくりの援助を目的に実施しました。

実施内容

(1)日時	第 2・4 金曜日 10:30～11:30	(4)広報・啓発	社協だより、町広報、ホームページ
(2)場所	能勢町社協 他	(5)スタッフ	民児協委員、ボランティア、能勢町社協
(3)利用方法	申込は不要、直接会場へ		

日程(組数)

4/8(3)	6/10(4)	8/12(中止)	10/14(5)	12/9(7)	2/10(11)
4/22(5)	6/24(5)	8/26(中止)	10/28(9)	12/16(6)	2/24(6)
5/13(3)	7/8(6)	9/9(中止)	11/11(6)	1/13(10)	3/10(11)
5/27(5)	7/22(6)	9/23(7)	11/25(9)	1/27(7)	3/24(11)
					合計:延べ組数 142

(昨年度)延べ組数:44

5. 共同募金配分金事業 収支決算 (資金収支内訳表を転記)

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動 による収支	金額(円)
経常経費補助金収入	1,544,015	施設整備等収入計 (4)	0
事業活動収入計 (1)	1,544,015	施設整備等支出計 (5)	0
事業費支出	1,264,015	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0
助成金支出	280,000	その他の活動収入計 (7)	0
事業活動支出計 (2)	1,544,015	その他の活動支出計 (8)	0
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0
		当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)	0
		前期末支払資金残高 (11)	0
		当期末支払資金残高 (10)+(11)	0
		収支差額は、収入計 (1)+(4)+(7)+(11)	1,544,015
		支出計 (2)+(5)+(8)	1,544,015

⑧ 日常生活自立支援事業 サービス区分

1. 日常生活自立支援事業の実施

日常の中で、自分で判断することが不安になってきた方を対象に、福祉サービス利用の相談支援、預金の払い戻しや預け入れの代行、通帳の預かりなどを行いました。

■実施内容

相談援助件数 286	今年度契約件数 3	今年度解約件数 4	年度末契約件数 6
------------	-----------	-----------	-----------

(昨年度)相談援助件数:262、今年度契約件数:3、今年度解約件数:1、年度末契約件数:7

■利用件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	7	7	8	9	8	8	8	8	8	7	7	6	91
活動件数	21	23	20	19	27	22	32	24	23	22	30	23	286

(昨年度)利用者数:89、活動件数:262

2. 日常生活自立支援事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)
受託金収入	761,000	施設整備等収入計(4)	0
事業収入	52,550	施設整備等支出計(5)	0
事業活動収入計(1)	813,550	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
人件費支出	381,700	その他の活動収入計(7)	0
事業費支出	431,850	その他の活動支出計(8)	0
事業活動支出計(2)	813,550	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0
		前期末支払資金残高(11)	0
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)
			813,550
			813,550

⑨ 資金貸付事業 サービス区分

1. 大阪府生活福祉資金の貸付

低所得者、高齢者及び障がい者などで償還が見込める世帯を対象に、低利で必要な資金を貸付し、安定した生活を営むために相談受付を行いました。

■貸付件数（特例・再貸付は、新型コロナウイルス感染症の貸付）

資金種類	申請件数	決定件数	資金種類	申請件数	決定件数
福祉費	0	0	総合支援資金 特例	12	12
緊急小口資金 通常	0	0	総合支援資金 再貸付	0	0
緊急小口資金 特例	7	7	合計	19	19

(昨年度)申請件数:136、決定件数:134

2. 資金貸付事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
経常経費補助金収入	4,841,993	施設整備等収入計(4)	0	
事業収入	1,574,000	施設整備等支出計(5)	0	
事業活動収入計(1)	6,415,993	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
人件費支出	2,691,021	その他の活動収入計(7)	0	
事業費支出	3,604,396	その他の活動支出計(8)	0	
事務費支出	120,576	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	
事業活動支出計(2)	6,415,993	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	前期末支払資金残高(11)	0	
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	6,415,993
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	6,415,993

⑩ 献血推進事業 サービス区分

1. 献血推進事業の推進

献血への意識向上、普及を図るため、町内で献血車による献血を行いました。

■実施内容

実施日	7月25日	10月17日	3月10日	合計
場 所	淨るリシアター	ノセボックス	ノセボックス	
受付者	28	48	51	127
採血者	21	47	43	111

(昨年度)実施回数:3、受付者:138、採血者:120

2. 献血推進事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動 による収支	金額(円)
経常経費補助金収入	80,000	施設整備等収入計 (4)	0
事業活動収入計 (1)	80,000	施設整備等支出計 (5)	0
事業費支出	80,000	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0
事業活動支出計 (2)	80,000	その他の活動収入計 (7)	0
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	その他の活動支出計 (8)	0
		その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0
		当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)	0
		前期末支払資金残高 (11)	0
		当期末支払資金残高 (10)+(11)	0
		収支差額は、 当期末支払資金残高	
		収入計 (1)+(4)+(7)+(11)	80,000
		支出計 (2)+(5)+(8)	80,000

① ふれあいセンター管理運営事業 サービス区分

1. ふれあいセンターの管理運営（指定管理）

住民が気軽に集え、生きがい活動や世代間交流活動等を通じ、心身の健康増進を図る地域福祉活動の拠点施設として、町より指定管理者の指定を受け運営しました。

■利用内容

月別	一般	社協	小計	人数	月別	一般	社協	小計	人数
4月	0	32	32	372	10月	1	26	27	321
5月	1	31	32	347	11月	4	34	38	449
6月	1	37	38	462	12月	0	32	32	312
7月	1	31	32	352	1月	0	26	26	268
8月	1	4	5	57	2月	0	34	34	332
9月	0	20	20	186	3月	3	38	41	503
合 計						12	345	357	3,961

(昨年度)合計件数:251、人数:2,115

■施設整備

日 時	内 容	協力者
令和4年7月15日(金) 午前8時30分～12時	草刈・清掃（施設内外の清掃等）	21名(役職員)

2. ふれあいセンター管理運営事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動 による収支	金額(円)
経常経費補助金収入	799,000	施設整備等収入計(4)	0
事業収入	11,420	施設整備等支出計(5)	0
事業活動収入計(1)	810,420	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
事業費支出	810,420	その他の活動収入計(7)	0
事業活動支出計(2)	810,420	その他の活動支出計(8)	0
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0
		前期末支払資金残高(11)	0
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0
		収支差額は、 当期末支払資金残高	
		収入計(1)+(4)+(7)+(11)	810,420
		支出計(2)+(5)+(8)	810,420

⑫ 公共交通空白地有償運送事業 サービス区分

1. 公共交通空白地有償運送事業の実施（ふれあい号）

バス・タクシー等の公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び運転免許を保有しない住民等の外出の利便を図ることにより、社会参加の促進及び交通空白地の解消をめざし実施しました。

■実施内容

(1)利用日	月～金曜日 ※祝日は除く	(4)申込	能勢町社協
(2)登録費	初回時、500円	(5)協力者	運転ボランティア
(3)利用料	約タクシーの半額程度		

■利用者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	113	118	151	124	121	100	99	112	136	85	82	115	1,356
実人数	33	33	39	35	36	32	28	33	37	31	24	33	394

(昨年度)利用者数:1,647、実人数:432

■送迎内容

地区別(%)

歌垣	田尻	久佐々	岐尼	天王	東郷
13.1	6.0	40.1	36.7	0	4.1

(昨年度)歌垣:12.8、田尻:4.8、久佐々:47.3、岐尼:32.2、天王:0、東郷:2.9

利用別(%)

買物	医者	農協・郵便局などの手続き	福祉施設への送迎	保健福祉センター・役場など	町外へ行くためバス停まで	その他
35.0	23.1	6.8	0.2	5.3	21.6	8.0

(昨年度)買物:30.5、医者:28.8、手続き:5.5、施設:0.2、役場等:4.3、バス停:24.6、その他:6.1

2. 公共交通空白地有償運送事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
会費収入	13,000	施設整備等収入計(4)	0	
事業収入	863,340	施設整備等支出計(5)	3,680,000	
事業活動収入計(1)	876,340	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△3,680,000	
事業費支出	481,302	その他の活動収入計(7)	3,640,792	
事務費支出	355,830	その他の活動支出計(8)	0	
事業活動支出計(2)	837,132	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,640,792	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	39,208	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
		前期末支払資金残高(11)	0	
		当期末支払資金残高(10)+(11)	0	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	4,517,132
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	4,517,132

⑬ 外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業 サービス区分

1. 外出自粛に伴い安否確認、居場所確保事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止により行事、イベント、グループ活動等が縮小、中止となっている中、特に高齢者等は、外出機会が少なくなり人と出会う機会が激減し情報等が得られにくくなっているため、訪問し安否確認、情報提供、ニーズ把握を行いました。

■実施体制

能勢町障がい施設連絡会、能勢町地域貢献委員会、施設 CSW、民生委員児童委員協議会、ボランティア

■内 容

- (1)能勢町障がい施設等連絡会、施設CSWに事業説明し協力依頼。
 (2)情報パンフレット等を訪問時に配布。
 (3)安否確認を行う中で、相談ケース・ニーズ等を把握でき、訪問者から社会福祉協議会へ情報をいただくことができた。

■事業詳細

項 目	対象者	件 数
(1)見守り訪問(安否確認等)	・高齢者、障がい者等	延べ回数
(2)情報提供・ニーズ把握	・町内グループホーム	6,939 件

(昨年度)延べ回数:7,758

2. 外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動 による収支	金額(円)	
経常経費補助金収入	1,664,700	施設整備等収入計 (4)	0	
事業活動収入計 (1)	1,664,700	施設整備等支出計 (5)	0	
事業費支出	1,664,700	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	
事業活動支出計 (2)	1,664,700	その他の活動収入計 (7)	0	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	その他の活動支出計 (8)	0	
		その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	
		当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)	0	
		前期末支払資金残高 (11)	0	
		当期末支払資金残高 (10)+(11)	0	
		収支差額は、	収入計 (1)+(4)+(7)+(11)	1,664,700
		当期末支払資金残高	支出計 (2)+(5)+(8)	1,664,700

⑭ 居宅介護支援事業 サービス区分

1. 居宅介護支援事業の推進（ケアマネジャー） 〈居宅介護支援、介護予防支援の実施〉

介護保険の認定を受けた方について、ご本人の希望や心身の状態・家族状況にあった総合的な、サービス計画（ケアプラン）の作成を行いました。また、市町村より介護保険認定調査の委託を受け調査を行いました。

■ケアマネジャーの配置

役割	担当者	備考
ケアマネジャー	3名	内、1名 管理者を兼務

2. ケアプラン作成・認定調査

■ケアプラン作成件数

サービス提供月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	事業対象者	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	3	20
	要支援1	8	7	7	8	8	7	9	9	13	15	12	13	116
	要支援2	6	7	8	8	7	6	6	7	8	9	9	9	90
要介護	要介護1	29	30	30	31	30	32	34	31	35	34	32	36	384
	要介護2	18	17	17	16	19	22	24	25	26	23	22	24	253
	要介護3	26	26	26	25	22	21	18	18	17	18	17	18	252
	要介護4	12	11	11	12	12	12	13	12	13	13	14	13	148
	要介護5	1	2	3	4	4	4	7	5	5	5	4	4	48
合計		101	101	103	105	103	105	112	109	119	120	113	120	1,311

(昨年度)1,429

■要介護プランのサービス種類（本会ケアマネジャー作成プラン）

サービス種類	件数	昨年度	サービス種類	件数	昨年度
訪問介護	437	(539)	通所リハ	180	(193)
訪問入浴介護	43	(63)	福祉用具貸与	719	(875)
訪問看護	306	(382)	短期入所	177	(162)
訪問リハ	1	(7)	短期入所療養(老健)	23	(12)
通所介護	588	(684)	地域密着型通所介護	97	(154)

■認定調査件数

提供月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
町内	16	12	14	8	11	6	8	9	7	8	9	11	119
町外	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	4
合計	16	12	15	9	11	6	8	9	7	8	10	12	123

(昨年度)合計件数:42

3. 会議・研修等

■地域ケア会議(自立支援型事例検討会)の参加

6回	(日程) 6/28、7/26、10/25、11/22、2/28、3/28
----	--------------------------------------

■介護保険事業所連絡会の参画

項目	開催日程	時間	場所
定例会	4/4、5/6、6/3、11/2、12/5、1/6、3/3	午後1時30分～	能勢町社協
役員会	4/4、5/6、6/3、11/2、12/5、1/6、3/3、3/28	午後2時30分～	

4. 居宅介護支援事業 収支決算 (資金収支内訳表を転記)

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
経常経費補助金収入	56,400	施設整備等収入計(4)	0	
介護保険事業収入	19,466,891	施設整備等支出計(5)	0	
事業活動収入計(1)	19,523,291	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
人件費支出	14,404,399	その他の活動収入計(7)	0	
事業費支出	1,747,009	その他の活動支出計(8)	3,317,427	
事務費支出	54,456	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△3,317,427	
事業活動支出計(2)	16,205,864	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,317,427	前期末支払資金残高(11)	4,817,287	
		当期末支払資金残高(10)+(11)	4,817,287	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	24,340,578
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	19,523,291

⑮ ホームヘルプサービス サービス区分

1. ホームヘルプサービス事業の推進（ホームヘルパー） 〈訪問介護・居宅介護・移動支援の実施〉

介護保険の認定を受けた方、障がい福祉サービスの支給決定を受けた方について、ホームヘルパーが自宅を訪問して、身体介護・生活援助等を行いました。

■ホームヘルパー等の配置

役割	担当者	備考
管理者	1名	法人職員が兼務
サービス提供責任者	2名	ホームヘルパーを兼務
ホームヘルパー	10名	

2. 介護保険事業（総合事業、訪問介護）

■利用実人数

サービス提供月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	要支援1	4	5	5	6	7	7	9	9	9	9	9	8	87
	要支援2	6	6	7	7	6	4	4	4	6	7	6	5	68
	事業対象者	7	6	6	5	5	5	5	5	5	7	7	7	70
要介護	要介護1	13	13	14	15	12	12	15	14	16	15	15	17	171
	要介護2	6	5	4	4	6	6	4	4	4	4	4	3	54
	要介護3	7	7	7	7	7	6	4	5	5	5	5	3	68
	要介護4	4	4	6	5	5	4	4	4	3	3	3	2	47
	要介護5	2	2	2	2	2	2	3	1	1	1	1	1	20
合計		49	48	51	51	50	46	48	46	49	51	50	46	585

(昨年度)利用実人数:603

■延べ件数

総合事業(要支援) 1,384件	訪問介護(要介護) 3,270件	合計件数 4,654件
------------------	------------------	-------------

(昨年度)合計件数:5,422

3. 障がい福祉サービス事業（居宅介護、移動支援）

■利用実人数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護	8	8	8	8	8	10	9	9	8	8	8	9	101
移動支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	8	8	8	8	10	9	9	8	8	8	9	101

(昨年度)居宅介護:120、移動支援:0、合計件数:120

■延べ件数

居宅介護 847件	移動支援(ガイド) 0件	合計件数 847件
-----------	--------------	-----------

(昨年度)合計件数:855

4. ホームヘルパー派遣合計

■派遣合計

項目	総合事業(要支援)	訪問介護(要介護)	居宅介護(障がい)	移動支援(ガイド)	合計
利用実人数	225	360	101	0	686
延べ件数	1,384	3,270	847	0	5,501

(昨年度)利用実人数:723、延べ件数:6,277

5. 会議・研修等

■ヘルパーミーティングの開催

月1回	ホームヘルパーのミーティングを開催し、ケースの調整、情報交換、研修などを行いました。
-----	--

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった時もあり。

■介護保険事業所連絡会の参画

項目	開催日程	時間	場所
定例会	4/4、5/6、6/3、11/2、12/5、1/6、3/3	午後1時30分～	能勢町社協

6. ホームヘルプサービス事業 収支決算（資金収支内訳表を転記） ※訪問介護、居宅介護、移動支援を合算。

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)	
経常経費補助金収入	321,831	施設整備等収入計(4)	0	
介護保険事業収入	14,438,653	施設整備等支出計(5)	0	
障害福祉サービス等事業収入	2,589,085	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
事業活動収入計(1)	17,349,569	その他の活動収入計(7)	2,904,743	
人件費支出	14,723,828	その他の活動支出計(8)	2,616,959	
事業費支出	2,859,803	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	287,784	
事務費支出	53,722	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	
事業活動支出計(2)	17,637,353	前期末支払資金残高(11)	1,581,483	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△287,784	当期末支払資金残高(10)+(11)	1,581,483	
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)	21,835,795
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)	20,254,312

16 シルバー人材センター事業 サービス区分

1. シルバー人材センター事業

会員の技術・知識・経験・能力等を十分に生かし、会員相互の連帯のもと、発注者からの仕事を受け、各人の希望や能力に応じた仕事を提供し、生きがいの充実や健康維持などの活力ある地域社会づくりをめざし活動推進しました。

2. 会員内容

■会員数等

会員数 62人(男45、女17)	就業実人員 57	就業率(%) 92
------------------	----------	-----------

(昨年度)会員数:53、就業実人員:52、就業率:98

■会員年齢等

項目	男性年齢(平均)	女性年齢(平均)	全体年齢(平均)	年度末人口	60歳以上人口	会員祖入率
令和5年3月末	73.3	73.9	73.5	9,205	4,739	1.31
令和4年3月末	73.1	73.4	73.2	9,389	4,747	1.12
比較	0.2	0.5	0.3	△184	△8	0.19

■会員年齢層(令和5年3月末現在)

年齢層	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	計
男性	1	9	21	8	6	45
女性	2	2	4	6	3	17
計	3	11	25	14	9	62

■会員登録の動機(重複回答含む)

	登録の動機別	令和5年3月末(人)	構成比(%)	令和4年3月末(人)	構成比(%)	比較(人)
1	健康のため	36	36	33	40	3
2	家計の補助	24	24	18	21	6
3	社会に役立ちたい	14	14	10	12	4
4	小遣いがほしい	19	19	15	18	4
5	友達がほしい	4	4	3	4	1
6	能力を発揮したい	3	3	4	5	△1
	合計	100	100	83	100	17

■ 会員希望職種(重複回答含む)

	希望職種	令和5年3月末(人)	率(%)	職種内容
1	軽作業	47	37	清掃・除草、草刈(機械)、ポスター貼り、ビラ配り、広報誌配布、手内職
2	施設管理	24	19	守衛、倉庫管理、公共施設維持管理全般
3	外交等	19	14	店番、配達、集金
4	サービス	11	9	家事一般、子守、留守番、話し相手、通院等付添
5	技能	11	9	大工・左官・塗装、造園・植木剪定・表具・建具修理、部品組立
6	事務	11	9	宛名書き、賞状書き、書類整理、一般事務、毛筆・筆耕
7	その他	4	3	車運転等
	合計	127	100	

3. 就業内容

■ 公共・民間の受注先

公 共	管 理	役場宿直、浄るりシアター管理、生涯学習センター管理、住民サービスセンター管理、保健福祉センター管理
	清 掃	役場庁舎内清掃、浄るりシアター清掃、保健福祉センター清掃、公衆便所清掃、能勢浄化センター清掃、豊中高等学校能勢分校清掃、生涯学習センター清掃、交流促進施設清掃、住民サービスセンタートイレ清掃
	その他	水道メーター検針、町関係施設草刈
民 間	管 理	ふれあいセンター管理、旧国体記念スポーツセンター管理、豊能警察署内空調管理
	清 掃	旧国体記念スポーツセンター清掃、物産センター清掃、ふれあいセンター清掃、マンション清掃
	その他	にしうら内科外科クリニック送迎、個人(草刈り、植木剪定、草引き、清掃、伐採、畑作業、栗拾い等)

■ 契約金額等

種 類	就業延時間(時間)	就業延人員(人)	受注件数(件)	契約金額(円)			
				配分金	事務費	材料費	
公 共	9,292	1,974	31	12,393,379	2,497,732	71,195	14,962,306
民 間	8,845	1,926	368	10,713,026	2,224,475	302,717	13,240,218
合 計	18,137	3,900	399	23,106,405	4,722,207	373,912	28,202,524

(昨年度)就業延時間:17,960、就業延人員:3,829、受注件数:383、契約金額:26,414,203

■ 職群別実績

	職群	就業時間(時間)	就業延人員(人)	受注件数(件)	契約金額(円)	構成比(%)
1	軽作業群(除草・清掃作業等)	9,325	2,293	281	13,541,713	48.0
2	施設管理群(庁舎管理等)	6,026	955	9	7,986,083	28.3
3	折衝外交群(水道検針等)	1,106	209	1	3,947,736	14.0
4	技能群(植木・大工等)	811	152	105	1,668,646	5.9
5	専門技術群(自動車の運転等)	868	290	2	1,058,150	3.8
6	事務整理群(一般事務等)	1	1	1	196	0.0
7	サービス群(家事一般等)	0	0	0	0	0.0
	合計	18,137	3,900	399	28,202,524	100.0

(昨年度)就業時間:17,960、就業延人員:3,829、受注件数:383、契約金額:26,414,203

■就業実人員、就業率、配分金等

項目	就業実人員(人)	就業率(%)	就業延人員(人)	配分金(円)	配分金1人当り平均年額(円)
令和5年3月末	57	92	3,900	23,106,405	405,375
令和4年3月末	52	98	3,829	21,314,644	409,897
比較	5	△6	71	1,791,761	△4,522

■傷害事故発生の推移

年度		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
事故 件数	就業中	2	1	1	0	0
	途上	0	0	1	0	0
合計		2	1	2	0	0
内容		蜂・虫刺され	蜂刺され	バイク転倒(検針)		

4. 研修等内容

■会員研修について

令和4年11月28日(月)に会員の草刈り、植木剪定に従事されている方を中心に17名参加で技能習得研修会を、ふれあいセンター多目的室において実施しました。当日、ハスクバーナ・ゼノア(株)の箕越氏を迎え草刈機・チェーンソーの安全使用、メンテナンスについて研修しました。

令和5年3月29日(水)に会員27名参加で研修会を浄るりシアターにおいて実施しました。当日、能勢町福祉部より保健師を迎え、会員の健康管理について講演・100歳体操を実施しました。

■安全指導員(大シ協)のパトロール実施について

会員の安全就業は、シルバー事業の基本であり、事故ゼロを目指し就業現場への巡回指導と安全用具着用を徹底するとともに、安全就業の周知(現場・社協だより)を図りました。

令和4年9月22日(木)には、大阪府シルバー人材センター協議会の指導員が来所され、作業現場に適した服装と履物、安全帽の着用できているかの確認の予定でしたが、天候不順のため現場のパトロールは中止となりました。

■北部ブロック合同シルバー人材フェスティバルの参加について

北部ブロック合同フェスティバルは、地域の方にセンター事業を理解していただき3年ぶりに、令和4年10月15日(土)に「北部ブロック(7市3町)合同フェスティバル2022」が高槻市安満遺跡公園 SAKURA 広場にて開催されました。(参加は、6市2町)

当日は、好天に恵まれ、北部ブロックのシルバー人材センター事業の普及啓発活動が行われました。当センターも販売コーナーにおいて、野菜や新米の販売を行いました。

■会員による製品販売の取り組みについて

平成19年度の「小物手作り教室」をきっかけとして、会員による「小物手作り教室」が定期的に行われています。

限られたイベント時などに販売を行っていますが、更に、創意・工夫を凝らし、自主的に企画し、イベント時にとどまらない取り組みが必要であり、引き続きセンターとしても支援していきます。

8. シルバー人材センター事業 収支決算（資金収支内訳表を転記）

事業活動収支	金額(円)	施設整備等・その他の活動による収支	金額(円)
シルバー人材センター事業収入	31,899,952	施設整備等収入計(4)	0
事業活動収入計(1)	31,899,952	施設整備等支出計(5)	1,582,000
人件費支出	5,783,819	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,582,000
事業費支出	25,804,280	その他の活動収入計(7)	0
事務費支出	50,820	その他の活動支出計(8)	0
負担金支出	30,000	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0
事業活動支出計(2)	31,668,919	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△1,350,967
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	231,033	前期末支払資金残高(11)	8,165,280
		当期末支払資金残高(10)+(11)	6,814,313
		収支差額は、	収入計(1)+(4)+(7)+(11)
		当期末支払資金残高	支出計(2)+(5)+(8)
			40,065,232
			33,250,919